

## 令和5年10月23日 教育委員会報告事項についての質疑応答（要旨）

### （報告）

#### ア 浜松市立小中学校特別教室空調整備事業の実施方針について

※教育施設課長から資料に基づき説明

（黒柳委員）この事業により全ての学校の特別教室に空調が設置されると考えて良いか。

（教育施設課長）佐久間小学校との統合を予定している浦川小学校は保留としている。

（安田委員）整備対象は129校とのことだが、すでに特別教室への空調整備が完了している学校があるのか。

（教育施設課長）航空自衛隊付近の防音校や、幹線道路沿いのため騒音対策で窓を閉めることが多い学校、近隣住民からの騒音の苦情があった学校等は先行して空調設備を設置している。

（安田委員）先行して設置した学校の空調設備は、設置から年数が経過しているものが多いのではないか。

（教育施設課長）設置から20年を経過しているものもあるため、老朽化した設備は更新を進めている。冷房や換気機能のみの設備の学校があるため、更新のタイミングで冷暖房機能付きの空調設備に切り替えている。

#### イ 令和6年度採用 浜松市立小中学校教員採用選考試験の結果について

※教職員課採用管理担当課長から資料に基づき説明

（安田委員）中学校美術や中学校発達教員が採用0人ということだが、質の確保という点で基準に達しない志願者を無理に採用する必要はないと考える。採用の必要性という意味では、不足が生じることはないのか。

（教職員課採用管理担当課長）採用したい考えはあったが、質の確保という点から今回は見送る結果となった。

（鈴木委員）合格者の質には変化があるのか。

（教職員課採用管理担当課長）志願者、合格者ともに大きな質の変化は感じていない。

(神谷委員) 募集人数に対してどの程度採用しているのか。結果次第で、教員に不足が生じてしまうことはないのか。

(教職員課採用管理担当課長) 募集要項に記載する人数に対して、実際に採用する人数は多少の増減はあるが、質を確保しつつ不足が生じることのないよう採用者を決定している。今後も継続して志願者の数と質を確保できるよう、さまざまな募集活動に努めていく。

#### ウ 令和5年度全国・東海中学校総合体育大会結果について

※指導課長から資料に基づき説明

質疑応答なし

#### エ 令和5年度浜松市立高等学校の部活動の状況(中間報告)について

※市立高等学校事務長から資料に基づき説明

質疑応答なし

#### オ 浜松市立浦川小学校の佐久間小学校への統合及び浜松市浦川幼稚園の閉園について

※教育総務課長から資料に基づき説明

(田中委員) 校舎の跡地利用について、地域住民の思いが反映されるよう市には発展的な利活用を検討していただきたい。

(教育総務課長) 資産の利活用に関する基本的な方針に従い、地域の意向を伺いながら民間事業者等も含めて検討を進めていく。

(黒柳委員) 浦川小学校・佐久間小学校の交流に関わる配慮として、令和7年度の統合に向けて少しずつでも交流を深めてほしい。

(教育総務課長) 学校規模の事情もあることから、現在も可能な限り学校間で交流をしている。今後は、統合を見据えてさらに交流を進めていく考えである。

(安田委員) 浦川小学校から統合する佐久間小学校への交流は進むと思うが、お互いの住む地域や歴史を理解するためにも佐久間小学校が浦川小学校へ出向くような交流があってもいいのではないか。

(教育総務課長) そのような視点で交流を進めてきたいと考えている。校外活動をお互いの地域で実施するなど、工夫しながら学校間の交流を実施していきたい。